

II. 募集学科・教育内容

教育内容

Care Worker …… 文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

介護福祉学科

修業年限 昼2年

募集定員 男女40名

●共感性豊かで、専門知識と技術に精通した、介護のスペシャリストを育成します。その実践力の証として、卒業と同時に介護福祉士受験資格(国家資格)(※)が付与されます。

急速な医療の進歩や介護保険制度をはじめとする福祉の大きな変革に対応できる、「確固とした専門知識・技術と、豊かなメンタリティー(高潔な倫理観)を身につけた人材」を育成します。そのため本科では、介護福祉の基礎となる倫理学や高齢者および障がい者の心理学、コミュニケーション技術等の人間性を育てる科目を学びます。その上で、ボランティア活動や福祉施設で2年間に4回12週間に及ぶ障害児施設から高齢者施設まで種々の施設実習を行い、段階的に、無理なく着実に実践力を伸ばします。また、この実習が就職活動での雇用のマッチングにも繋がります。

取得できる主な資格

●卒業時取得可能な資格

介護福祉士受験資格(国家資格)※/レクリエーション・インストラクター/介護職員初任者研修課程認定

●取得目標資格

情報活用試験/ビジネス能力検定試験/硬筆書写検定 など

介護福祉学科スケジュール

	前 期	後 期
1年	<ul style="list-style-type: none"> 福祉・介護の概論学習 介護実習I-1(職種と役割の理解) 介護・社会福祉士のプロとの交流会 	<ul style="list-style-type: none"> 人間の心と体、人間関係についての学習 介護実習I-2(基本の介護技術理解)
2年	<ul style="list-style-type: none"> 介護実習II-1(利用者のニーズに対応、夜勤体験) 実践的なケア・プランの作成 社会人としてのマナー・接遇、履歴書の書き方等を学ぶ 就職面接個別指導 	<ul style="list-style-type: none"> 介護実習II-2(総合的介護技術を展開) ケアスタディ発表会 卒業研究 内定後の事前研修

介護実習

施設の入所者やスタッフとのふれあいを通して、介護福祉士として必要な知識や技術を実践的に学ぶ、福祉施設における施設実習です(2年間で12週間)。実習先は、静岡市内の施設を中心に県内100以上(特別養護老人ホーム、障害者支援施設、介護老人保健施設、グループホーム、救護施設等)の厚生労働省指定施設で実施。4段階のプログラムを通して、無理なくスペシャリストとしての実力をみがくとともに就職活動にもつながります。

実習プログラム(P7・8「実習について」参照)

介護実習I-1 1年前期/「介護現場を理解し、施設や在宅での暮らしについて学ぶ」

介護実習I-2 1年後期/「介護の基本となる機能・役割を学ぶ」

介護実習II-1 2年前期/「介護の技術的対応の評価と適正な技術の用い方を学ぶ」

介護実習II-2 2年後期/「2年間の集大成の事前研究ケアスタディ実習」

※介護実習II-1・2は就職活動も含まれます。

※介護福祉士資格付与について

介護福祉士資格取得は、平成29年度から平成33年度までの卒業生に対しては、卒業から5年間暫定的に介護福祉士資格が付与されます。ただし、下記A・Bのいずれかを満たせば、資格を保持することができます。

A 卒業後5年間継続して介護業務に従事すること

B 卒業後5年以内に国家試験に合格すること

なお、卒業後5年以内にいずれも満たせない場合も、受験資格は有し、国家試験合格により、介護福祉士資格を取得することができます。

参考：厚生労働省HP 第189回国会(常会)提出法律案

*ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

介護福祉士養成課程 レクリエーション・インストラクター養成課程
介護職員初任者研修課程 「専門士」・「大学編入学資格」付与
カリキュラム(平成29年度)

科目区分	科目名	履修学年及び単位・時間数			
		履修単位	1年次	2年次	
1. 介護福祉士養成課程専門科目	領域「人間と社会」	現代倫理	4	60	
		介護福祉士倫理	2	30	
		相談援助の基盤と専門職I	2	30	
		社会福祉概論	4	60	
		社会保障論I	2	30	
		老人福祉論I	2	30	
		障害者福祉論I	2	30	
	小計	18	270		
	領域「介護」	介護概論I	4	60	
		介護概論II	4		60
		チームケア論	2	30	
		リハビリテーション論	2	30	
		形態別コミュニケーション技術	4		60
		生活支援技術(概論)	2	30	
		生活支援技術(住居)	2		30
		生活支援技術(被服)	2		30
		生活支援技術(調理)	2		30
		生活支援技術I(介護)	4	60	
		生活支援技術II(介護)	2		30
		レクリエーション論	2	30	
レクリエーション活動援助法		4		60	
介護過程I	6	90			
介護過程II	4		60		
介護総合演習I	1	30			
介護総合演習II	3		90		
介護実習I	3	120			
介護実習II	9		360		
小計	62	480	810		
領域「こころからのしくみ」	発達と老化の理解I	2	30		
	発達と老化の理解II	2		30	
	認知症の理解	4	60		
	障害の理解I	2	30		
	障害の理解II	2		30	
	からだのしくみ	2		30	
	医学一般	2	30		
	こころのしくみ	2		30	
	心理学	2	30		
	小計	20	180	120	
ケア 医療的	医療的ケアI	4	60		
	医療的ケアII	2		30	
小計	6	60	30		
合計	106	990	960		
2. 関連分野	ビジネス実務	4	60		
	ペン習字	2	30		
	ICT活用技法	2	30		
	就職指導	2	30		
	カウンセリング	2		30	
	日本語表現	2	30		
	ゼミナール(福祉研究)	8		120	
小計	22	180	150		
合計	128	1170	1110		

※1時数(1時間)は45分間

※講義は15時数で1単位、演習・実習・実験は30時数で1単位、学外の実習は原則40時数以上で1単位

